

長野県松本市、無資格で帝王切開をしていた史上最悪の劣悪繁殖屋による動物虐待犯を実刑に！

当協会Evaが2021年9月に刑事告発していた長野県松本市の動物虐待事件ですが、2023年2月1日に第2回目となる公判が行われました。

この事件は、犬約1,000頭を30年に渡り不適正飼養をしていた上、出産の時期が近づいてきた母犬に対し、獣医師免許を持たないオーナーと元従業員による帝王切開が日常的に行われていました。

公判では、麻酔薬を使っていたから、みだりに傷つけた行為に該当しないとし、帝王切開について無罪を主張しています。ですが、無資格者が獣医療の知識もなければ手術手技もない中で、仮に麻酔剤を使ったからと言って許されるようなことではありません。帝王切開は、獣医師が行うから帝王切開であり、獣医師免許を持たない素人が行ったら、それは単に腹を切る傷害行為に他なりません。妊娠期間を頑張って乗り越えた母犬の腹を日常的に切り裂き、場合によっては子宮までも取り出して、母犬のお腹の中で無事に育った「金になる」尊い命を取り出す行為は、命そして母なる身体に対しての冒瀆でしかありません。

今回の事件は、動物殺傷罪が厳罰化された後に行われた帝王切開であり、法定刑は「5年以下の懲役」となります。また、5件の傷害行為なので、併合罪として、最も重い罪の1.5倍である「7年6月以下の懲役」の中で量刑されることになるはずですが。そのことから、当協会Evaは、長野地方検察庁に対し、帝王切開による傷害罪により、執行猶予のつかない実刑判決として懲役7年6月の求刑を求めべく署名を募ります！

短期間で多数集めたいので、ぜひ皆さまの声、皆さまの力をお貸しください。（締切予定5/中旬）

氏名	住所
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県

【送り先】 〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷15-10ロイヤルパレス渋谷204
公益財団法人動物環境・福祉協会Eva